

株式会社フルキャストホールディングス

2011年9月期
業績説明資料

2011年11月11日

Agenda

- ◆ 「新3か年計画」総括P.3
- ◆ 2011年9月期業績(2010年10月～2011年9月)P.9
- ◆ セグメント別業績(2010年10月～2011年9月)P.14
- ◆ 2012年12月期業績予想P.19

「新3か年計画」のロードマップと総括

	2009年9月期	2010年9月期	2011年9月期
目標	経営基盤の再構築 完了	黒字化 達成	収益の拡大 達成
事業 リストラクチャリング	●人員削減 ●拠点統廃合等	●営業体制の再構築 ・顧客属性に応じた営業戦略の推進によるマーケットシェアの拡大 ・マネジメント強化による効率化、生産性の向上	●持続成長可能な事業基盤の確立 ・グループの拠点の統合・併設 ・グループの人事制度の統一 ・改善活動提案の実行による業務の効率化
財務 リストラクチャリング	子会社売却・再編等		完了
	●(株)インフォピー ●(株)フルキャストファイナンス ●(株)フルキャストファクトリー ●(株)フルキャストセントラル ●ネットイトワークス(株)		●(株)フルキャストテクノロジー ●(株)フルキャストマーケティング (持分法適用関連会社へ)

「新3か年計画」総括： 事業リストラクチャリング ⁴ F

人員削減、拠点統廃合等と営業体制の再構築を行うことで販管費比率を低下させることが出来た。

	2009年9月期 上期	2009年9月期 下期	2010年9月期	2011年9月期
	新3か年計画			
販管費比率(%)	24.5%	22.2%	20.7%	18.8%
売上高人件費率(%)	14.1%	11.9%	10.9%	10.3%
売上高地代家賃率(%)	3.2%	3.2%	2.7%	1.8%
本社地代家賃の推移(百万円)	119	97	108	47

「新3か年計画」総括： 財務リストラクチャリング 5 **F**

事業領域を短期業務支援事業に特化させる過程で、以下の子会社株式売却等を実行。
また、非事業資産であった不動産も全て処分することで、68億円のキャッシュ・インを実現。

(子会社株式・貸付金)

入金年月	セグメント名称	会社名	入金額 (百万円)
■ 2009年3月	旧その他事業	(株)インフォピー	453
■ 2009年5月	旧その他事業	(株)フルキャストファイナンス	448
■ 2009年6月	旧ファクトリー事業	(株)フルキャストファクトリー (株)フルキャストセントラル	439 58
■ 2009年8月	旧テクノロジー事業	ネットイットワークス(株)	1,951
■ 2010年1月 ■ 2010年6月 ■ 2011年5月	営業支援事業	(株)フルキャストマーケティング	1,158
■ 2011年6月	技術者派遣事業	(株)フルキャストテクノロジー	1,309

※入金額には株式売却価額並びに貸付金回収額等を含んでおります。

株式売却価額等合計額： 5,815

(不動産他)

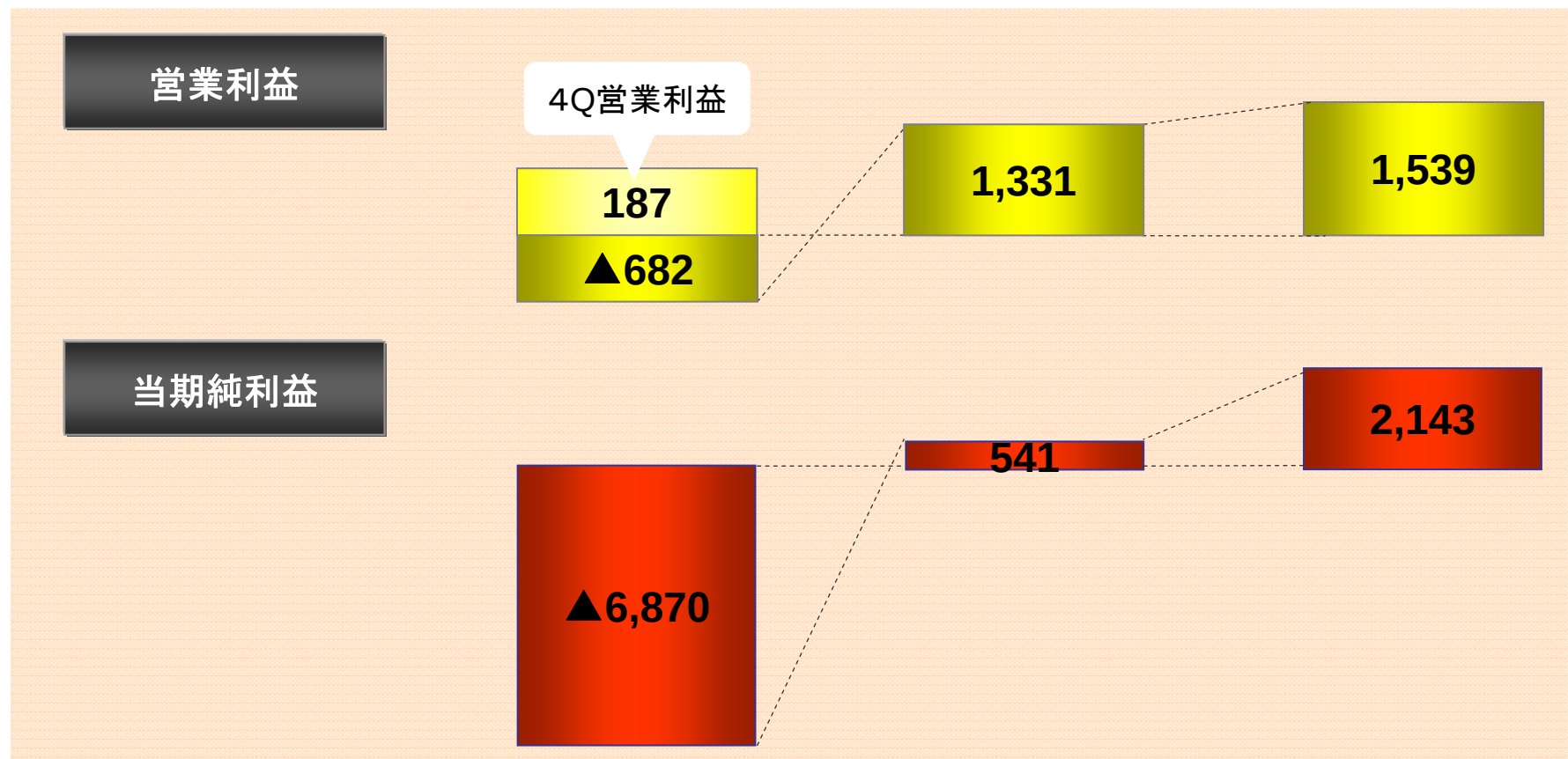
■ 2009年2月 ■ 2009年8月	本社ビル、社宅等	987
------------------------	----------	-----

合計額： 6,802

「新3か年計画」総括： 収益の状況

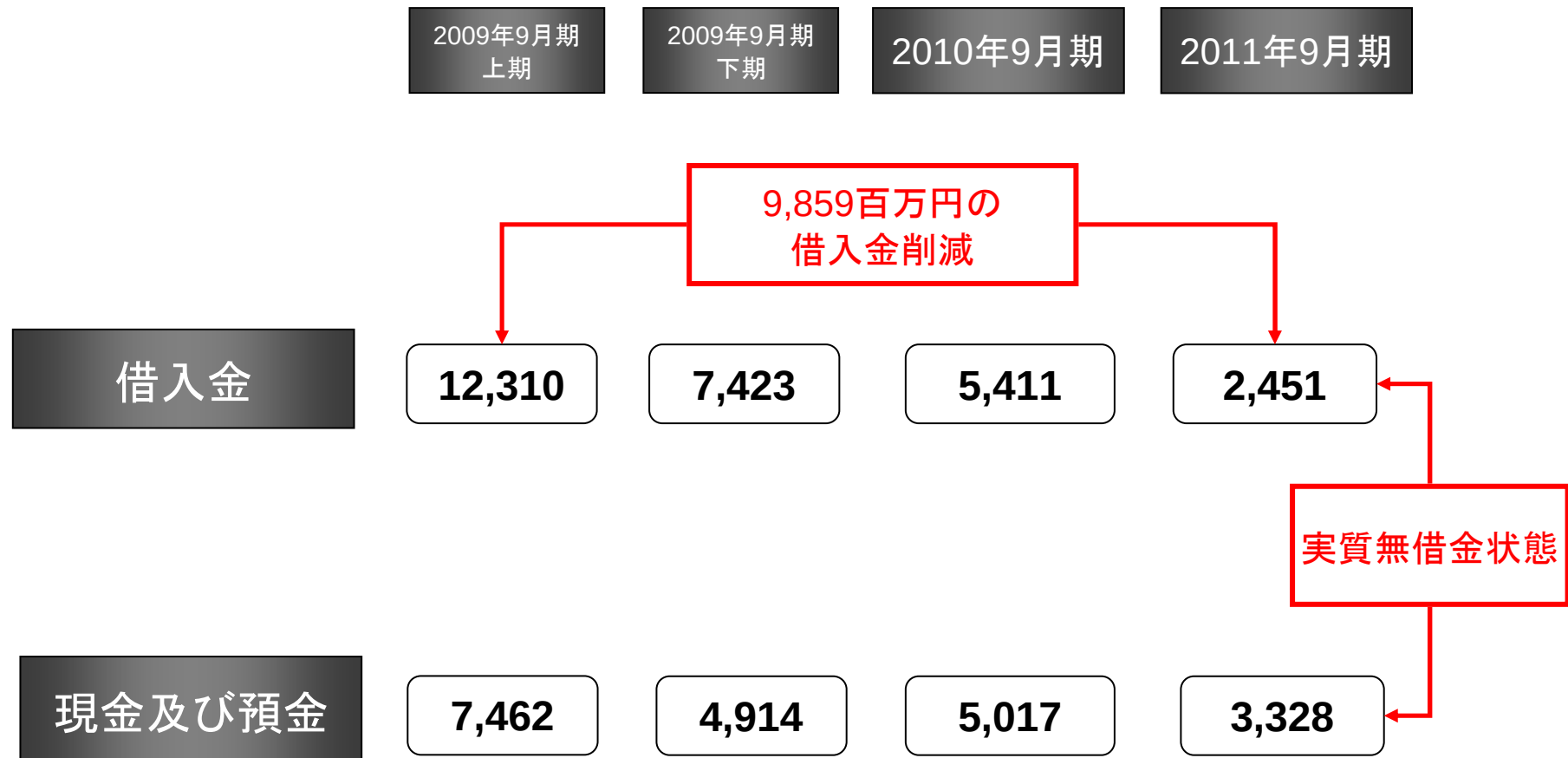
2010年9月期；「黒字化」、2011年9月期；「増収増益の実現」、ともに達成。

目標	2009年9月期 「経営基盤の再構築」 4Q営業利益の黒字化	2010年9月期 「収益体質の確立」 黒字化	2011年9月期 「収益の拡大」 増収増益の実現
----	--------------------------------------	------------------------------	--------------------------------



「新3か年計画」総括： 借入金と現預金の推移 7 **F**

資産処分と収益の拡大により、借入金を約99億円返済し、2011年9月期には実質無借金状態に。



Agenda

- ◆ 「新3か年計画」総括P.3
- ◆ 2011年9月期業績(2010年10月～2011年9月)P.9
- ◆ セグメント別業績(2010年10月～2011年9月)P.14
- ◆ 2012年12月期業績予想P.19

2011年9月期業績：収益の状況

2011年9月期目標「増収増益の実現」を達成。

【2010年9月期 異動子会社影響額控除後実績】※

単位:百万円

	2010年9月期	2011年9月期	増減率
売上高	32,232	34,316	6.5%
売上総利益	7,796	7,982	2.4%
販管費	6,472	6,443	▲0.5%
営業利益	1,323	1,539	16.3%
営業利益率	4.1%	4.5%	—
経常利益	1,262	1,480	17.2%
当期純利益	700	2,143	206.3%

【2010年9月期 実績】

売上高	36,084	34,316	▲4.9%
売上総利益	8,810	7,982	▲9.4%
販管費	7,479	6,443	▲13.9%
営業利益	1,331	1,539	15.7%
営業利益率	3.7%	4.5%	—
経常利益	1,223	1,480	21.0%
当期純利益	541	2,143	296.2%

※2010年9月期異動子会社影響額控除後：2010年9月期連結実績から営業支援事業の第3四半期及び第4四半期、技術者派遣事業の第4四半期の実績を控除し算出しております。

2011年9月期業績：特別利益・特別損失

(株)フルキャストテクノロジー（現 (株)夢テクノロジー）株式売却に伴う株式売却益、(株)フルキャストマーケティング株式譲渡並びに第三者割当増資実施に伴う関係会社株式売却益、持分変動利益によりネットで494 百万円の利益計上。

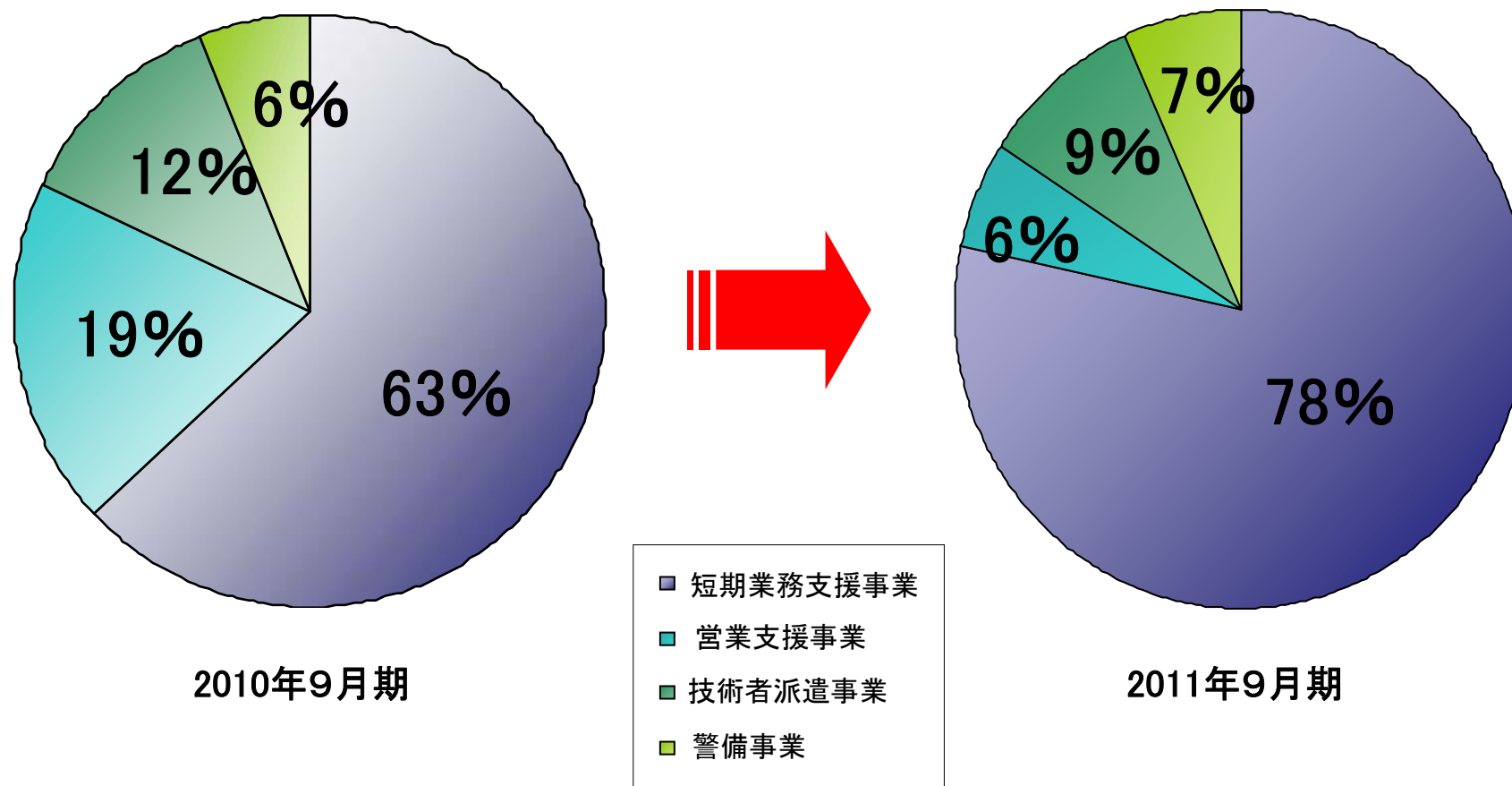
単位:百万円

関係会社株式売却益	522	災害による損失	90
持分変動利益	94	雇用調整支出金	38
事業構造改善費用等戻入益	42	事業構造改善費用	34
受入助成金	26	固定資産除却損	25
受取補償金	24	減損損失	18
その他	25	特別退職金	17
		資産除去債務	15
		その他	1
特別利益	733	特別損失	239
		ネット	494

2011年9月期業績：セグメント別売上構成比

【通期比較】

2010年9月期実績と比較すると、短期業務支援事業が対2010年9月期比で増収したことまた、技術者派遣事業と営業支援事業を異動したことにより、15ポイント拡大。



2011年9月期業績：バランスシートの状況

現金及び預金が借入金を上回る実質無借金状態を実現。

単位:百万円

	2010年9月期	2011年9月期	増減	増減率
流動資産	9,737	7,501	▲ 2,237	▲23.0%
(うち現金及び預金)	(5,017)	(3,328)	▲ 1,690	▲33.7%
固定資産				
有形・無形固定資産	474	517	43	9.0%
投資その他の資産	1,267	730	▲ 538	▲42.4%
【資産合計】	11,479	8,747	▲ 2,732	▲23.8%
	2010年9月期	2011年9月期	増減	増減率
流動負債	7,798	4,544	▲ 3,254	▲41.7%
固定負債	1,190	272	▲ 918	▲77.2%
(借入金)	(5,411)	(2,451)	▲ 2,960	▲54.7%
純資産	2,491	3,931	1,441	57.8%
【負債・純資産合計】	11,479	8,747	▲ 2,732	▲23.8%
自己資本比率	15.7%	44.9%	29.2	—

【現金及び預金 — 借入金】

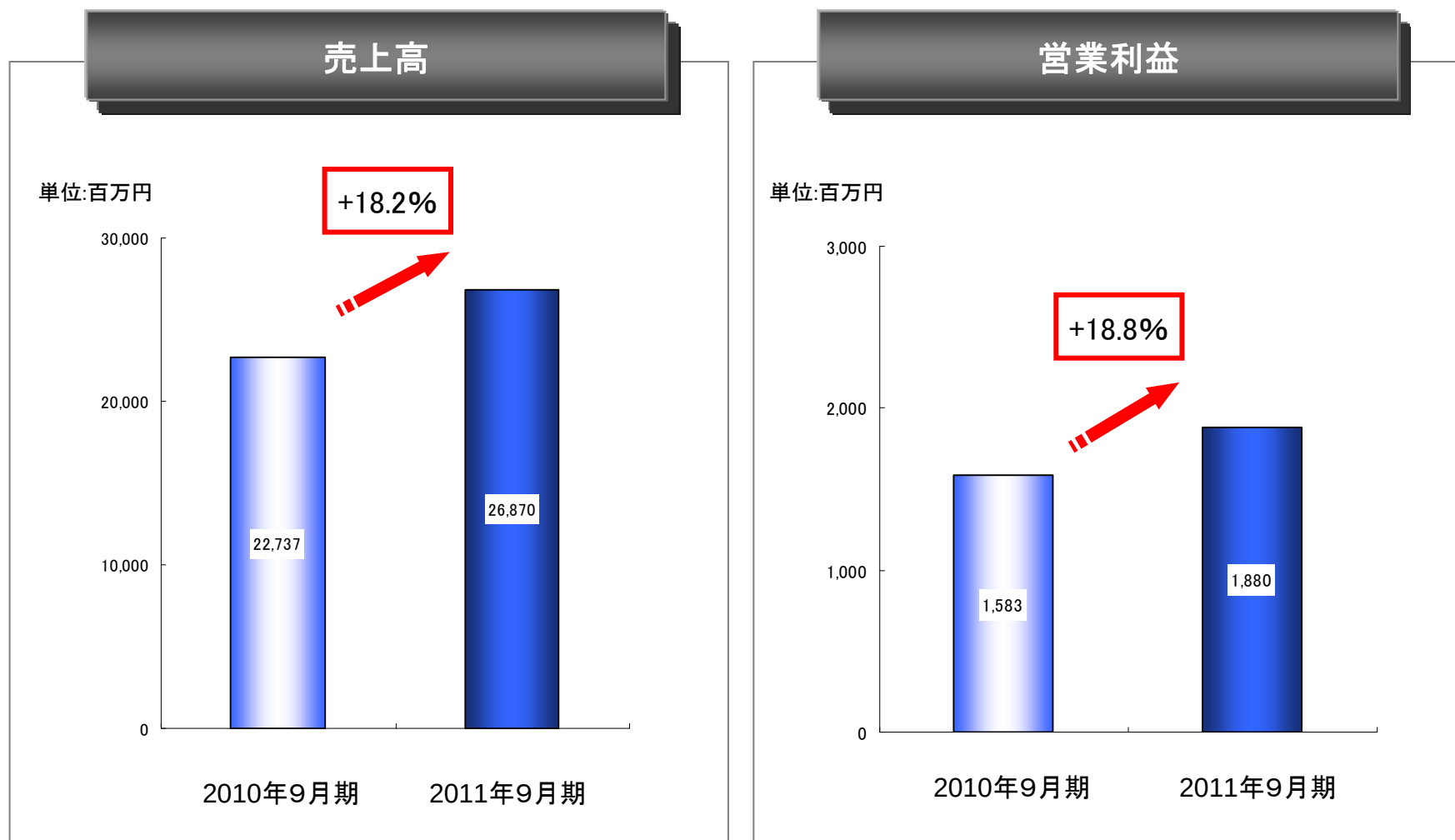
2010年9月期	2011年9月期	増減
▲ 393	877	1,270

Agenda

- ◆ 「新3か年計画」総括P.3
- ◆ 2011年9月期業績(2010年10月～2011年9月)P.9
- ◆ セグメント別業績(2010年10月～2011年9月)P.14
- ◆ 2012年12月期業績予想P.19

短期業務支援事業： 収益の状況

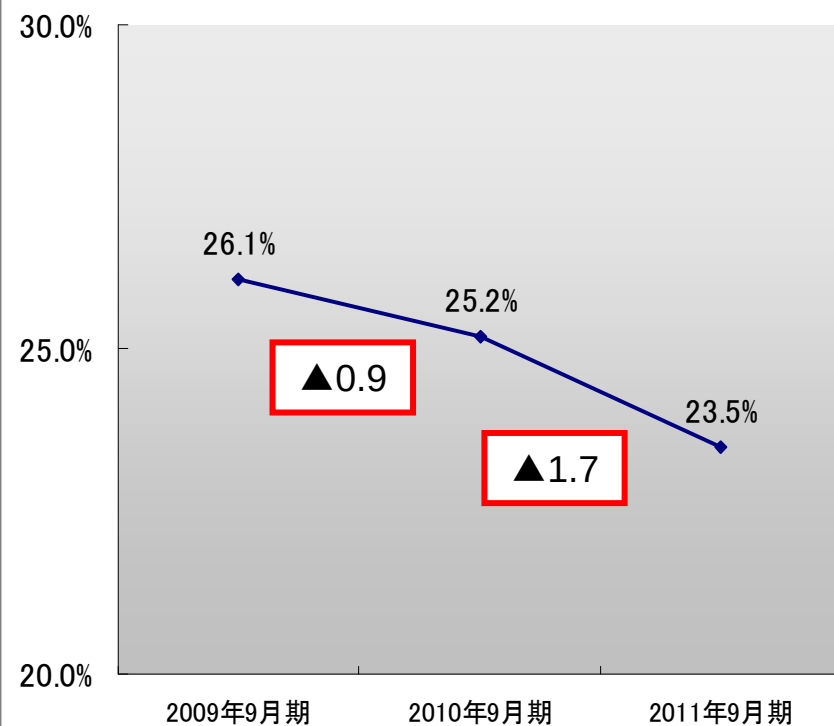
2011年3月に発生した東日本大震災により、売上高▲698百万円、
営業利益▲163百万円の影響があったものの、2010年9月期比増収増益を達成。



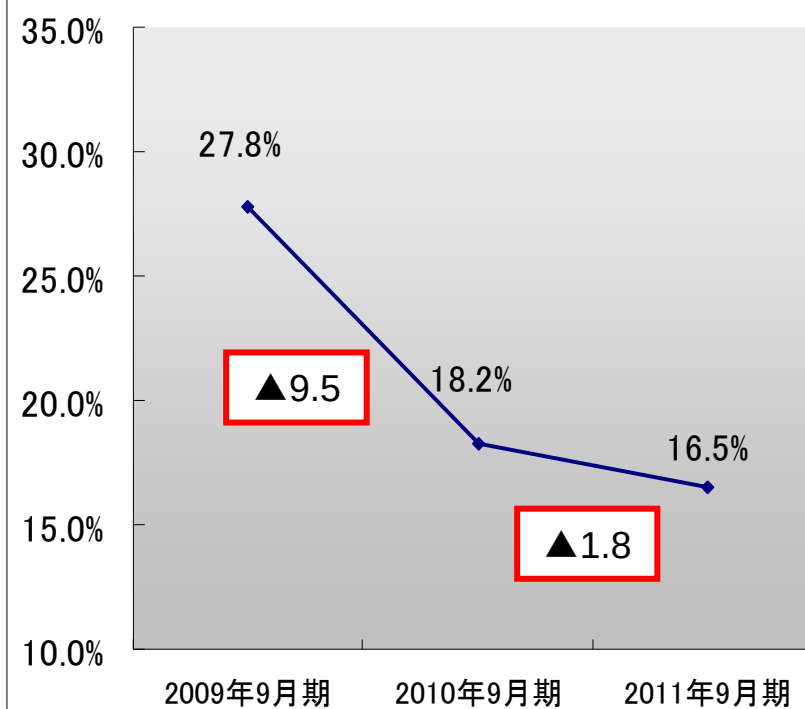
短期業務支援事業：売上総利益率と販管費比率の推移

売上総利益率の低下を販管費を削減することで営業利益を確保。

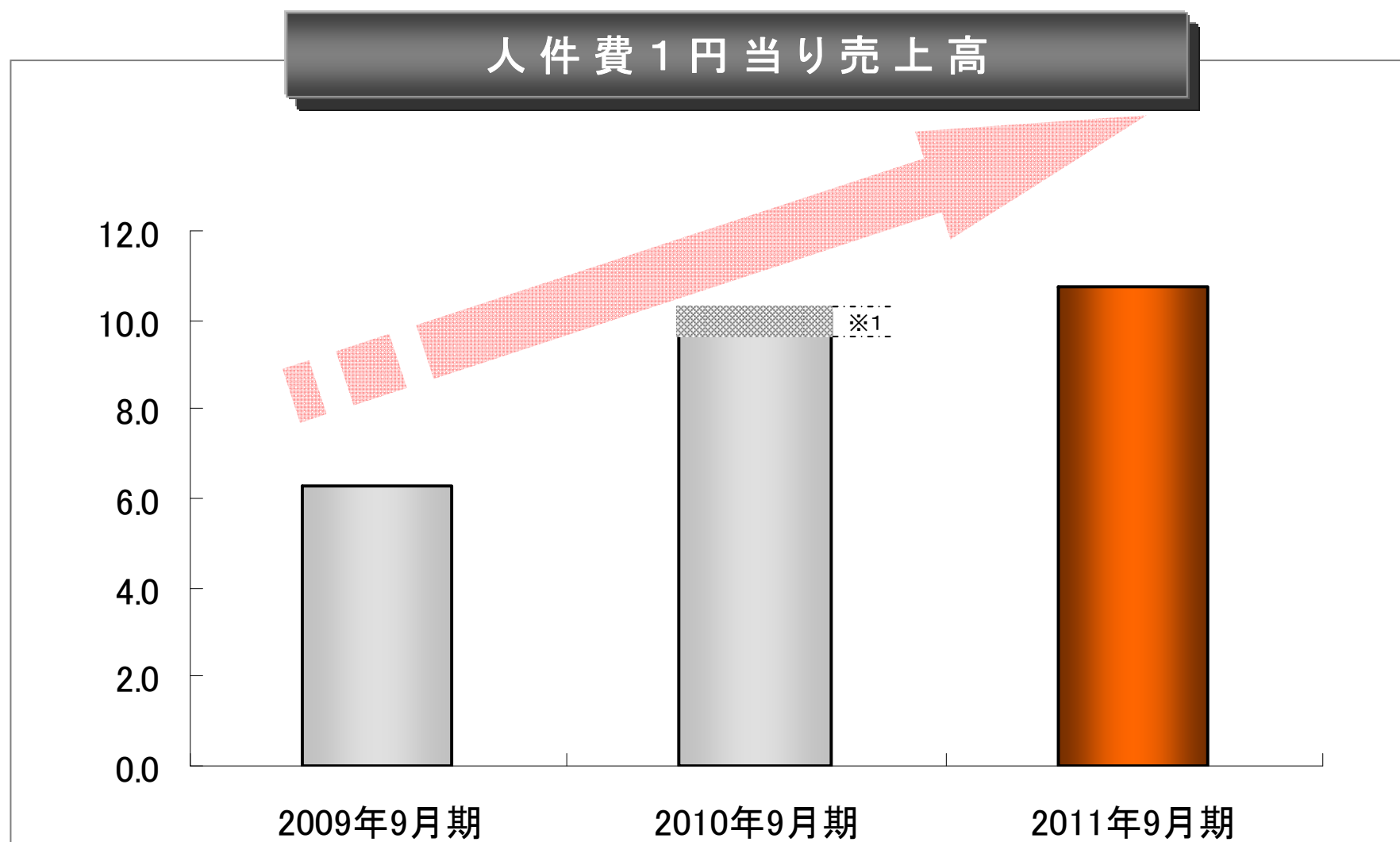
売上総利益率



販管費比率



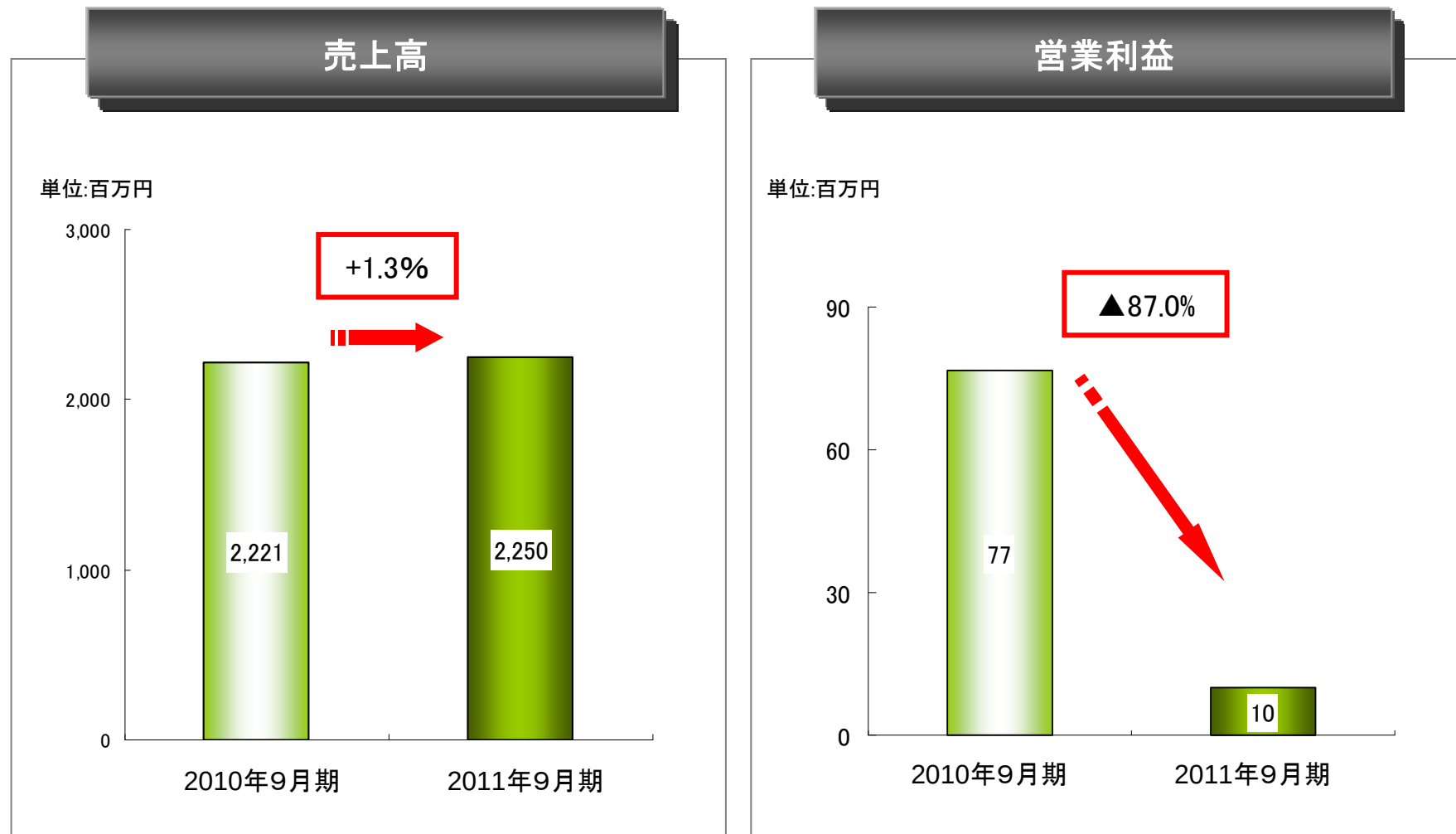
短期業務支援事業：生産性推移



※1： 2010年9月期：「退職給付引当金数理計算上の差異 81百万円」の影響額

警備事業：収益の状況

2010年9月期比増収を実現できたものの、収益管理体制が十分でなかったために、費用のコントロールが効かず営業利益は2010年9月期比67百万円減。



※2010年10月より「警備・その他事業」を「警備事業」に変更しております。

Agenda

- ◆ 「新3か年計画」総括P.3
- ◆ 2011年9月期業績(2010年10月～2011年9月)P.9
- ◆ セグメント別業績(2010年10月～2011年9月)P.14
- ◆ 2012年12月期業績予想P.19

2012年度12月期目標

生産性の更なる向上

具体的な施策

- ① 新システムの導入
- ② コールセンターの立ち上げ
- ③ 事務センターの立ち上げ

トピック

決算期の変更

■ 新システムの導入

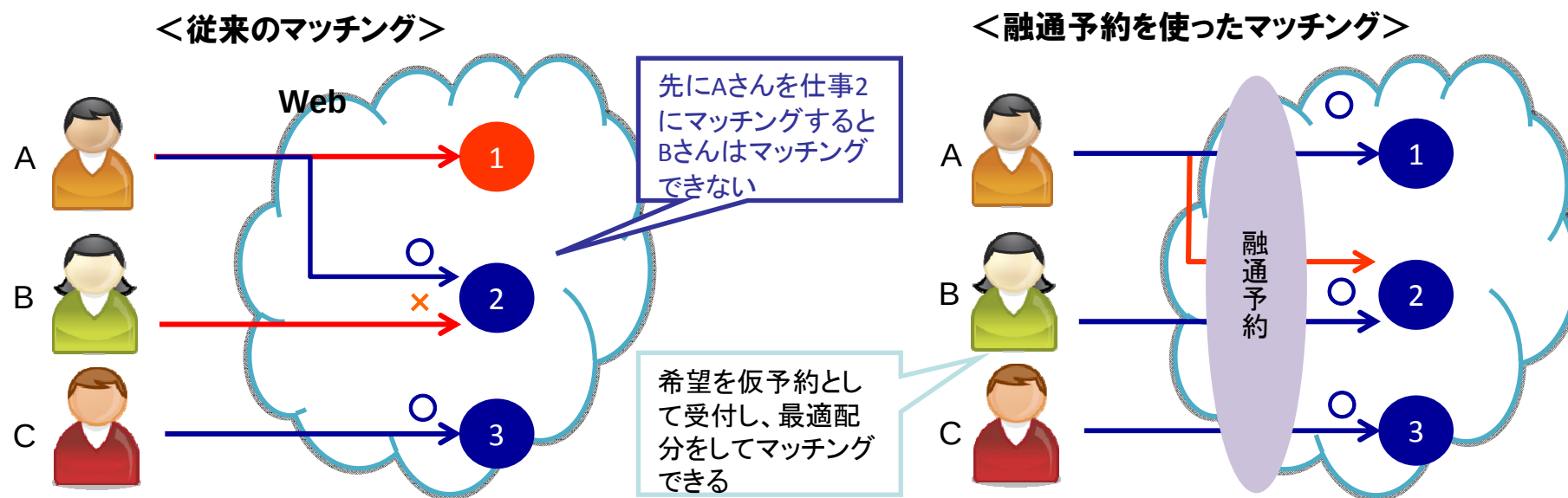
概要： 業務システム及び登録スタッフ向けポータルサイトのリニューアル

目的：

- マッチング業務の効率化を図る

● マッチング業務の効率化について

独立行政法人産業技術総合研究所 技術移転ベンチャー YuuZuu株式会社のもつ特許技術『融通予約』システムを活用し、より多くの登録スタッフが希望する仕事にマッチングされる仕組みを構築。

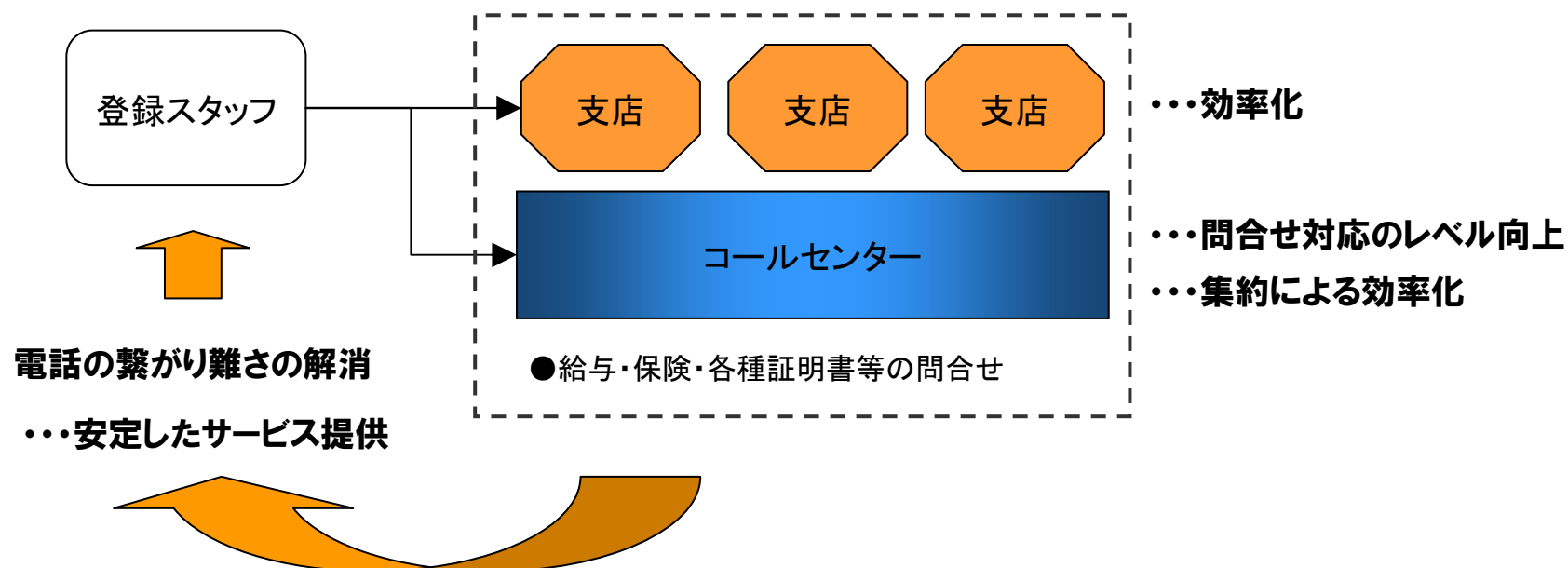


■ コールセンターの立ち上げ

概要： 支店で対応していた登録スタッフからの給与・保険・各種証明書等に関する問合せに対応する
コールセンターの立ち上げ

目的：

- 支店から電話問合せ業務を削減し、それ以外の業務に特化することによる効率化を図る
- 専門のオペレーターが対応することでの問合せ対応のレベル向上を図る
- 問合せ対応を集約化することにより、問合せ業務自体の効率化を図る
- 問合せ時の電話のつながり難さを解消することにより、登録スタッフに対し安定したサービスを提供する

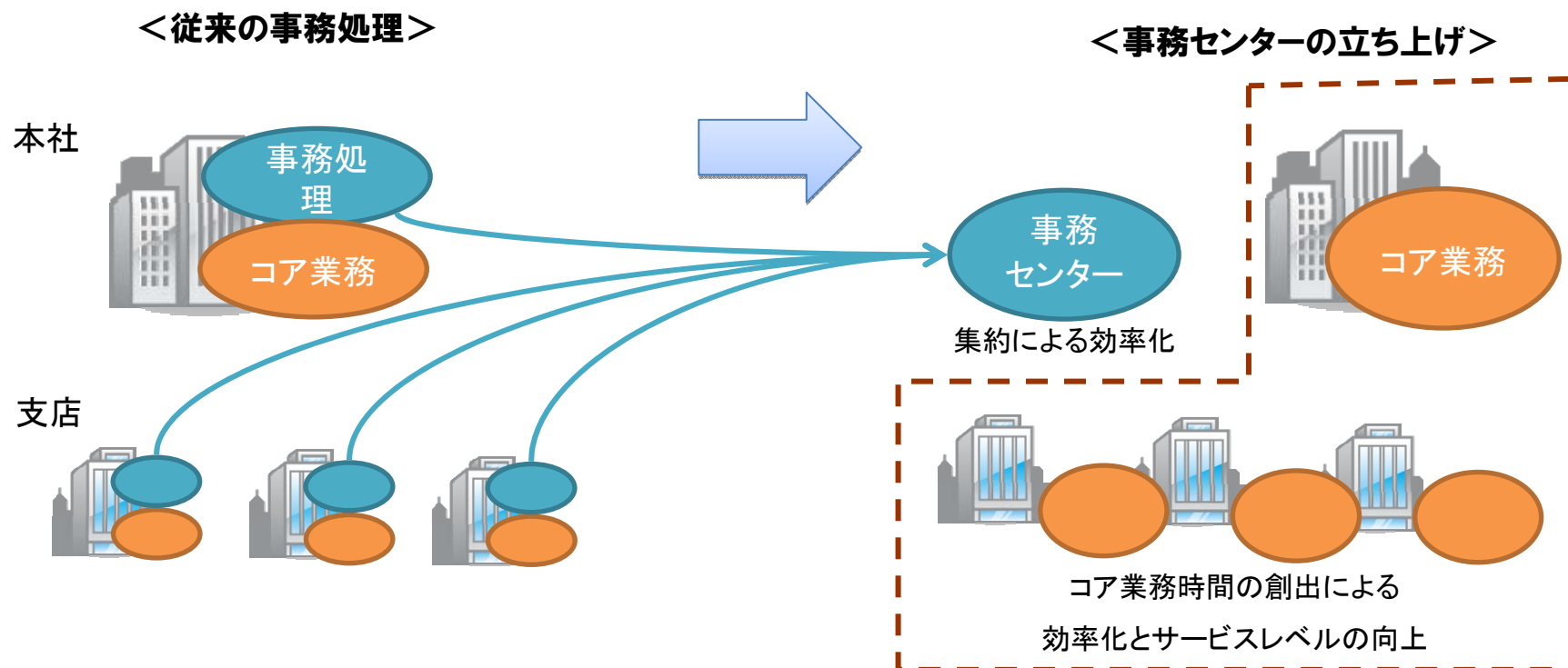


■ 事務センターの立ち上げ

概要： 給与計算・請求計算、保険手続き、経理処理等の業務を集約した事務センターの立ち上げ

目的：

- 本社・各支店において、それぞれの本来の業務(コア業務)に注力することにより、効率化とサービスレベルの向上を図る
- 事務処理業務を集約することにより業務自体の効率化を図る



2012年12月期業績予想：トピック

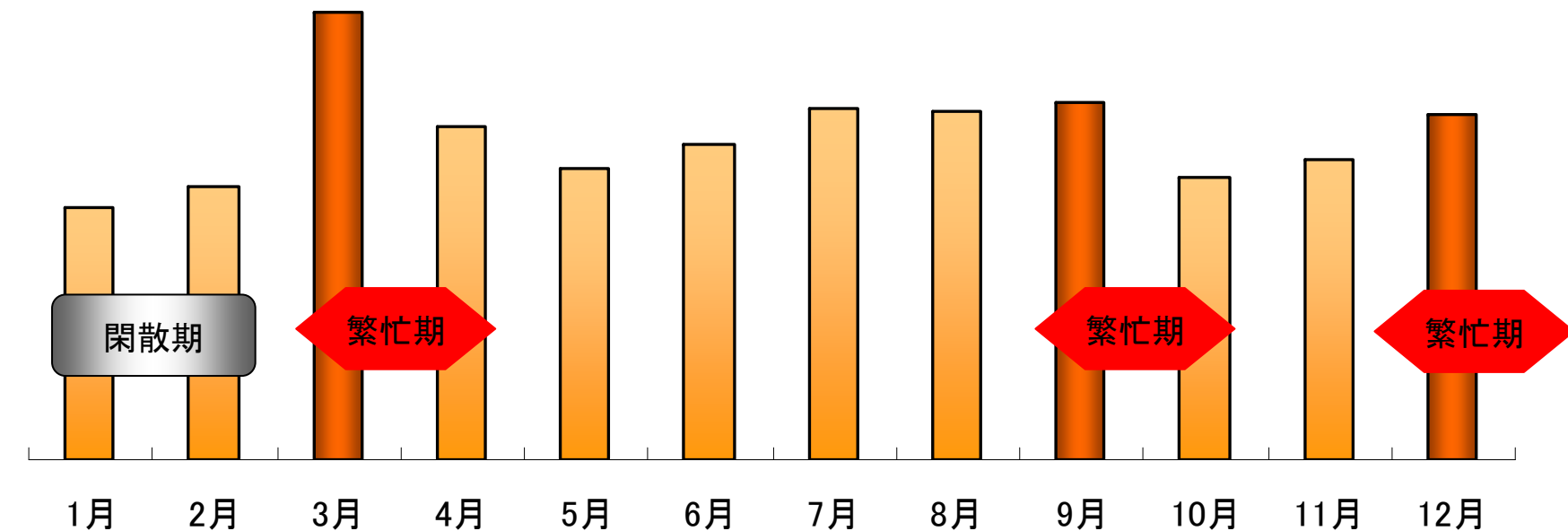
■ 決算期の変更

概要： 9月期から12月期へ

目的： 期初から新しい組織体制へ円滑に移行できるようにするため

連結売上高月次推移
2012年12月期業績予想

※2011年12月22日に開催されます当社定時株主総会で承認決議されることを前提としています。



新体制へ

繁忙期準備

2012年12月期業績予想

【2011年10月～2012年12月】(15ヶ月)

単位:百万円

	2012年12月期 (2011年10月～2012年12月) 業績予想	売上 構成比	2011年9月期 実績	売上 構成比	増減率
売上高	41,576		34,316		121.2%
短期業務支援	39,138	94.1%	26,870	78.3%	145.7%
警備	2,438	5.9%	2,250	6.6%	108.3%
営業支援	—	—	2,001	—	—
技術者派遣	—	—	3,195	—	—
営業利益	2,335		1,539		151.7%
経常利益	2,357		1,480		159.3%
当期利益	1,945		2,143		90.7%

2012年12月期業績予想

【2011年10月～2012年9月】(12ヶ月)

単位:百万円

	2012年12月期 (2011年10月～2012年9月) 業績予想	売上 構成比	2011年9月期 実績	売上 構成比	増減率
売上高	32,874		34,316		95.8%
短期業務支援	30,915	94.0%	26,870	78.3%	115.1%
警備	1,960	6.0%	2,250	6.6%	87.1%
営業支援	—	—	2,001	—	—
技術者派遣	—	—	3,195	—	—
営業利益	1,803		1,539		117.1%
経常利益	1,822		1,480		123.1%
当期利益	1,534		2,143		71.6%

2012年12月期業績予想：配当について

2012年12月期の中間配当並びに期末配当も
分配可能額が確保できないことから無配の見通しです。

(単位:百万円)

項目	金額
① 2011年9月期末時点	
剰余金の額	1,315
自己株式帳簿価額	▲2,747
2011年9月期分配可能額	▲1,431
② 2012年12月期末時点	
当社単体における2012年12月期当期純利益(予想)	1,186
2012年12月期分配可能額	▲245

【参考】2011年9月期〔株〕フルキャストホールディングス単体〕 バランスシート

(単位:百万円)

科目	金額	科目	金額
現金及び預金	1,405	短期借入金	1,781
前払費用	14	1年内返済予定の長期借入金	670
関係会社短期貸付金	100	未払金	49
1年内回収予定の関係会社長期貸付金	120	未払費用	10
未収入金	81	未払法人税等	8
未収還付法人税等	66	未払消費税等	14
その他	7	預り金	2
貸倒引当金	▲3	前受収益	5
流動資産合計	1,791	流動負債合計	2,538
建物	78	長期預り保証金	37
減価償却累計額	▲19	繰延税金負債	6
建物(純額)	59	資産除去債務	20
工具、器具及び備品	43		
減価償却累計額	▲16		
工具、器具及び備品(純額)	27		
有形固定資産合計	85		
ソフトウェア	21		
その他	4	固定負債合計	63
無形固定資産合計	25	負債合計	2,601
投資有価証券	202	資本金	2,780
関係会社株式	1,569	資本剰余金	7
関係会社長期貸付金	225	利益剰余金	1,308
出資金	0	自己株式	▲2,747
差入保証金	42		
保険積立金	15		
破産更生債権等	2		
貸倒引当金	▲2	株主資本合計	1,349
投資その他の資産合計	2,053	評価・換算差額等	4
固定資産合計	2,163	純資産合計	1,352
資産合計	3,953	負債純資産合計	3,953

「人材サービス企業として サービスを提供する国、地域の 生産性向上に貢献する。」



米国預託証券プログラム：

プログラムの種類：Level-1 スポンサー付き

原株との交換比率：100 ADR = 原株1株

米国証券コード(CUSIP)：35968P100

Symbol：FULCY

預託銀行：バンクオブニューヨークメロン

101 Barclay Street, New York, NY 10286, U.S.A.

TEL：(212) 815-2077

U.S. Toll Free：(888) 269-2377 (888-BNY-ADRS) Web Site：

http://www.adrbny.com/dr_profile.jsp?cusip=35968P100

【お問合せ先】

財務IR部：03 - 4530 - 4830

URL：<http://www.fullcastholdings.co.jp/ir>

e-mail：IR@fullcast.co.jp

Fullcast Holdings IR資料は情報の提供を目的としており、投資等を勧誘するものではありません。最終的な判断はご自身でお願いいたします。

また情報の内容につきましては万全を期しておりますが、内容を保証するものではありません。本文、データなどに関する正確性、信頼性、安全性などから起因する直接的、間接的あるいは程度を問わずこれらの情報によって生じた損害につきましては当社は一切の責任を負いません。

Fullcast Holdings IR資料の著作権は当社に属し、当社に無断で転用することを禁じます。